

生誕 100 年記念出版 第 2 弾、いよいよ刊行！ 6 月上旬発売

佐藤鬼房俳句集成

第二卷 随想・評論 I

【全 3 巻／高野ムツオ編】



「文は人なり」——言葉の奥に宿る、
俳人・佐藤鬼房の真の姿。

この巻を読まずして鬼房は語れない。

俳句を見渡す高台に、独り愚直を抱えて立つ鬼房は、
広い視野と鋭い眼力をもって、戦後俳壇を牽引した。
俳句と人生を熱く書き綴った鬼房の言葉が今、蘇る！

【収録内容】

初の随想集『落の臺』、評論集『片葉の葦』ほか、
単行本未収録の原稿を多数掲載！

- I 『落の臺』——一の沢雑記
- II 『片葉の葦』
- III 現代俳句逍遙

定価 14,300 円 (13,000 円+税 10%)
A5 判 上製 函入 640 頁

◆佐藤鬼房 (さとう おにふさ)

1919 年、岩手県釜石生れ。西東三鬼に師事し、金子兜太、森澄雄らとともに戦後俳句を代表する俳人。宮城県塩竈市に住み、東北の土俗の人間風景と塩辛い精神風土を書き続けた。1985 年、俳誌「小熊座」創刊主宰。詩歌文学館賞・蛇笏賞等受賞多数。2002 年死去。

「第一巻 全句集」
好評発売中！

「第三巻 随想・評論 II」は 2026 年刊行予定

ご注文は JRC へ FAX: 03-3294-2177

● JRC より全ての取次への出荷が可能です。● 返品は長期にお受けします。(了解者 JRC 宮尾)

貴店名 番線印 ご担当者： _____ 様	佐藤鬼房俳句集成 第二巻 随想・評論 I ISBN978-4-908978-35-7 C0392 A5判 / 上製 函入 / 640頁 / 定価: 14,300円(税込)	注文数 冊
	佐藤鬼房俳句集成 第一巻 全句集 ISBN978-4-908978-34-0 C0392 A5判 / 上製 函入 / 672頁 / 定価: 14,300円(税込)	注文数 冊